

# わくわく地域連携教育だより

下関市教育委員会  
令和8年3月18日  
ホームページ  
にも掲載



山口県では、人づくりと地域づくりの好循環の創出をめざして、コミュニティ・スクールと家庭、地域住民、企業・大学等の連携・協働により、郷土への誇りや愛着を育むとともに、子どもの豊かな学びや育ちを実現していく教育のことを「地域連携教育」と言っています。年度末を迎えるにあたり、今年度の下関市地域連携教育を振り返り、次年度へつなげていきたいです。

## 令和7年度の振り返りと次年度に向けて

下関市では、昨年度に続き、「参加とともに参画」をキーワードに、3つの柱（①学校・地域連携カリキュラムの作成・活用・見直し、②学校の課題解決に向けた児童・生徒や地域住民を交えた話し合い（熟議）、③地域学校協働活動推進員のコーディネートによる多様な活動の推進）に取り組んで参りました。

各学校・各地域学校協働本部の皆様のご尽力により、学校内外で子供たちの成長を促す多様な教育活動が行われました。毎年11月に山口県学力定着状況確認問題質問紙が実施されており、以下のとおり、子供たちの変容が見られました。



下関市「夢・笑顔」  
クリエイト事業  
川中中学校・勝山中学校

地域連携教育に関わる質問のみ紹介（対象：市内小学5年、6年、中学1年、2年）

- 肯定率 当てはまる ・どちらかという、当てはまる  
否定率 当てはまらない・どちらかという、当てはまらない

### 3 (4) 自分には、よいところがあると思う。

R7 肯定率 79% 否定率 21% (R6 から肯定率 1%↑、否定率→)

### 4 (4) 今住んでいる地域のことが好きですか。(NEW)

R7 肯定率 90% 否定率 8%

### 4 (5) 地域や社会をよくするために何かすべきか考えることがありますか。

R7 肯定率 61% 否定率 37% (R6 から肯定率→、否定率 1%↓)

### 4 (6) 学校で地域の大人が学ぶ姿を見て、自分もがんばろうと思ったことがありますか。

R7 肯定率 69% 否定率 29% (R6 から肯定率 9%↑、否定率 10%↓)

### 4 (7) 将来、今住んでいる地域のために役に立つことをしたいと思いませんか。(NEW)

R7 肯定率 71% 否定率 27%

### 4 (8) 地域の人々と話し合う場（熟議）に参加して、発言したことがありますか。

R7 肯定率 27% 否定率 71% (R6 から肯定率 5%↑、否定率 5%↓)



今年度の結果を見ると、特に質問 4 (6) と 4 (8) の肯定率が上がっています。これは、各学校で地域の方や保護者を巻き込んだ教育活動や、子供たちが大人と話し合う機会を増やすよう取り組んでいるからだと考えられます。

山口県では、地域の方の思いや願いに触れる機会を増やすことで「やまぐち PRIDE」が育まれるよう取り組んでいます。来年度も子供たちと大人が語らいながら学ぶ姿を大切にしていきたいです。



小月小学校 5年生×学運協委員